

安全に
使うための

さいこかりゅうこつぼれいとう 柴胡加竜骨牡蛎湯の確認票

この漢方薬を服用する人についての質問です。

以前に柴胡加竜骨牡蛎湯を服用して、気持ちが悪くなったりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたりしたことがありますか？

いいえ

はい

服用できません

- 今の症状、またはその他の病気で医師の治療を受けていますか？
- 日常的に服用している薬や健康食品、サプリメントがありますか？
- 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？
- 現在、授乳中ですか？#

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

薬剤師または登録販売者に相談してください

- 以前に**大黃を含む漢方薬****を服用して、腹痛や下痢を起こしたことがありますか？#
- 以前に漢方薬を服用して、むくみを感じたことがありますか？

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

次のような症状がありますか？

- 精神不安、驚きやすい、イライラ感、不眠、円形脱毛症、神経症
- 動悸
- 小児夜泣き
- 更年期障害
- 便秘

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」

服用はおすすめできません*

下痢をしやすいですか？#

いいえ

はい

平素の体力は虚弱ですか？

充実／中等度

虚弱

この漢方薬はあなたの体質・症状に合わないかもしれませんが、あなたの意思により服用可能です



服用できます

* 最終的な判断は、薬剤師または登録販売者に相談して決めてください
 ** 該当する商品がわからない場合は、薬剤師または登録販売者にお尋ねください
 # 柴胡加竜骨牡蛎湯には大黃が配合されていない商品もありますが、この確認票は大黃を含む商品を念頭に作られています

【参考事項】本剤は、次のいずれかの方に特に適しています。

- ・わき腹からみぞおちにかけて、なんとなく重苦しい感じがある
- ・口が苦いとか、口がねばる感じがある
- ・寝返りを打ちにくいほど、身体が重く感じる
- ・よく夢を見る

効能・効果

体力中等度以上で、精神不安があって、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症：高血圧の随伴症状（動悸、不安、不眠）、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

ウチダの竜化順清	ウチダ和漢薬	サンワ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス細粒「分包」	三和生薬
オオクサ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス錠	大草薬品	JPS柴胡加竜骨牡蛎湯エキス錠N	ジェーピーエス製薬
休憩（エキス顆粒）	建林松鶴堂	錠剤 柴胡加竜骨牡蛎湯	一元製薬
「クラシエ」漢方柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒	クラシエ薬品	ツムラ漢方柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒	ツムラ
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒KM	カーヤ	トチモトの柴胡加竜骨牡蛎湯	栃本天海堂
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス〔細粒〕22	松浦薬業	ホノミサイキ錠	劑盛堂薬品
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス散〔勝昌〕	東洋薬行	本草柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒-M	本草製薬
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス錠〔大峰〕	大峰堂薬品工業	モリ コーミニ	大杉製薬
柴胡加竜骨牡蛎湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠	ロート柴胡加竜骨牡蛎湯錠	ロート製薬
サイリオンN「コタロー」	小太郎漢方製薬	ワクナガ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス細粒	湧永製薬

使用上の注意（平成25年10月現在）

してはいけないこと

- 次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。
- 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
- 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 むくみ
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
軟便、下痢
- 1ヵ月位（小児夜泣き、便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

柴胡、半夏、茯苓、桂皮、大棗、人参、竜骨、牡蛎、生姜、（大黄、黄芩、甘草）

柴胡加竜骨牡蛎湯の体力分類に対する適応度（服用される方の普通の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
0	0	1	2	1

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない